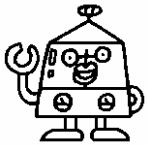


小 / 理科 / 5年 / 生物と環境 /
人と動物のたんじょう / 理解シート

赤ちゃんが入っている、^{ようすい}羊水の量はどのくらいなの



お母さんの体内で赤ちゃんは、羊水という水の中にいるけど、羊水の量は、ほぼ0.5~0.6リットルぐらいだよ。

羊水の量は、時期によって変わるし、人によってもちがう

人間などのように、子どもを産んで乳で育てるほ^{ちち}乳動物の赤ちゃんは、お母さんの体内では、ふくろにつつまれた羊水とよばれる水の中でくらしています。

赤ちゃんが大きくなっていくにつれて、お母さんのおなかも大きくふくらんできます。初めころは、羊水のふくろは小さく羊水も少ないのですが、出産の8週間前ごろがいちばん量が多くなり、出産が近づくにつれてへっていきます。出産日ごろの羊水の量は、0.5~0.6リットルぐらいの人が多く、0.8リットルぐらいまでがふつうとされています。羊水の量が0.1リットル以下や1リットル以上になると、よくないことがいろいろ起きるので、ちりょうが必要になります。

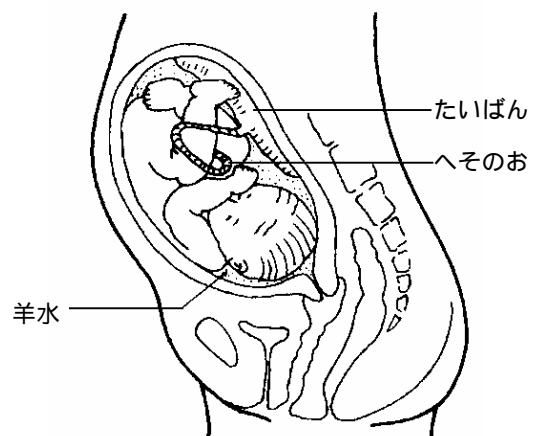
羊水の量は、人によっても、かなりちがってきます。

羊水は、赤ちゃんを守っている

お母さんのおなかに何かがつつかったり、急に外の温度が下がったりしたとき、赤ちゃんは羊水の中にいることで守られています。

外からのしょうげきや急な温度変化を、羊水がやわらげてくれるのです。

また、出産のとき、まずふくろがやぶれて羊水が体外に流れ出しますが、これが赤ちゃんを外に出しやすくしています。



体内にいるときの人の赤ちゃん

もっと知りたい人へ：「へそのおについて、教えて」も見てみよう。